

Contents

AMG紹介

理事長ご挨拶	1	埼玉上尾メディックスのご紹介	10
リハビリテーション部 部長、		老健のご紹介	11-12
AMG地域健康推進研究所 所長 ご挨拶	2	PT部門のご紹介	13
目次	3	OT部門のご紹介	14
リハビリテーション部のご紹介	4	ST部門のご紹介	15
人財育成制度	5-7	先輩セラピストインタビュー	16-20
研修会のご紹介	8	関連施設紹介	21
AMGの年間行事	9		

病院・介護老人保健施設・介護老人福祉施設

各医療機関紹介	22-72
---------------	-------

学術業績	73-78
施設基準	79-80
エリアマップ	巻末表
出身校リスト	巻末裏

AMGの強み

1 人財教育 キャリアアップシステム

働きやすい職場環境が自慢です

2 手厚い リハビリテーション

高い在宅復帰率を実現しています

3 急性期から生活期まで

包括的で質の高いリハビリによって、
対象者の生活を改善する自信があります

リハビリテーション部のご紹介

リハビリテーション部 理念

“連携・信頼・進化”のAMGリハ

地域に根ざし、急性期・回復期・生活期・在宅まで
トータルリハビリテーションサービスを実施しています

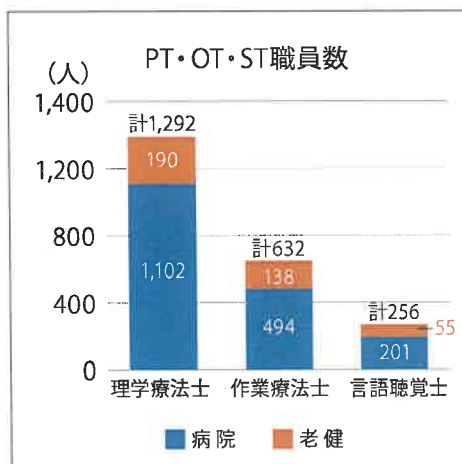
求める人財

- 1 何事にも積極的に取り組める人
- 2 明るく元気で、前向きに物事を考えられる人
- 3 患者さん、利用者さんのことを真剣に考えられる人
- 4 絶え間ない自己啓発を継続できる人

福利厚生

- ご家族を含め、AMGの病院にかかった場合、見舞金として一部負担金が支給されます。
- 産休育休制度、時短勤務制度、スマートリターン制度（出産、育休後の職場復帰がスムーズにできるように支援する制度）があります。
- 保養所（軽井沢・那須・山中湖）があり、ご家族、友人と一緒に利用できます。
- 休日は月10日平均と休みが多いため、プライベートな時間も充実できます。
- 新人歓迎会、忘年会など、仕事を離れて、交流を深める機会があります。
- 永年勤務者（10年・20年・30年）には、職員表彰の機会があります。
- 外部の研修に参加した場合、AMGの規程により、補助が出ます。

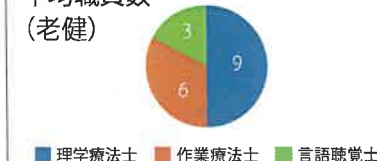
セラピスト数（平成30年10月末日）



平均職員数 (病院)



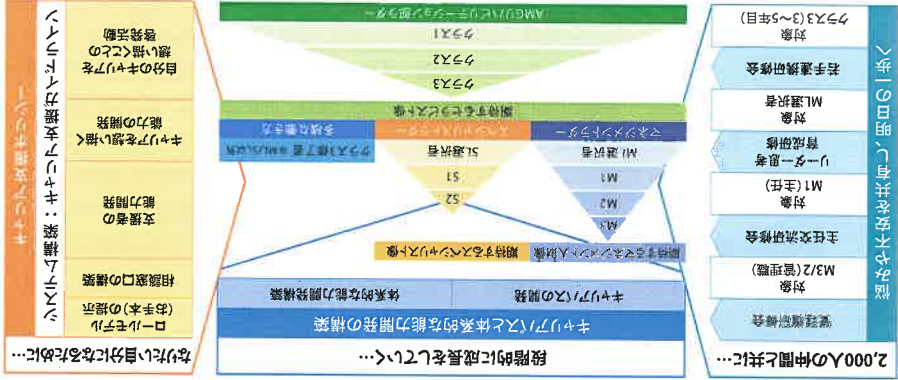
平均職員数 (老健)



[AMGリハビリテーション部人財育成制度の特徴]

- 1. なりたい自分になるために… 地域や組織からの期待に応えながら、みなさんが“なりたい自分像”を描き、近づくことを支援いたします。
- 2. 段階的に成長をしていく… みなさんの“確実な成長を支援”するために、キャリアパスを構築しています。
- 3. 2,000人の仲間と共に… 仕事をしながら中々でさまざまな“悩み”や“不安”を抱えることともあると思います。2,000人を超え仲間と支えあひながら、共に成長していくことができます。

●図1.AMGリハビリテーション部人財育成制度



[AMGリハ部で働くセラピストが“やりがい”を感じ、“夢”を持ってもらいたい!]

AMGリハ部で働くセラピストが、自分自身に『期待されていること』/自分自身が『できること』/自分自身が『したいこと』を適切に理解し、なりたい自分像(キャリアビジョン)に向かって行動していくことを支援します。

●図2.AMGリハビリテーション部キャリア支援ポリシー

AMGリハビリテーション部キャリア支援ポリシー

地域と組織に“愛”を抱き、“やりがい”や“夢”をもって、働き続けられる スタッフを育成する。

そのために、

スタッフ11人が自身のCan・Will・Mustを自覚し、自律的・主体的に自身のキャリアを考えられる力を育成する

キャリア支援委員会 2017

[働き方のガイドマップとして…]

AMGリハビリテーション部キャリアパス

みなさんの働き方を全体像としてお示しするキャリアパス(図1中央)を構築しています。みなさんが将来を考える際の支援の一環として働き方のガイドマップであるキャリアパスをご活用ください。

[まずは一人前のセラピストを目指して…]

「セラピストとして患者さま・利用者さまの期待に応えられるだろうか?」

そんな不安をお持ちではないですか?大丈夫です。

AMGリハ部では『期待するセラピスト像』を設定し、修得する必要がある能力を『AMGリハビリテーション部リーダー』の中に明示しています。自分自身が『できていること』と『のびる』を明確にし、一人前のセラピストを目指して成長していくことを支えていきます!

●表1.AMGリハビリテーション部リーダー到達レベル

到達レベル	クラス	クラス1	クラス2	クラス3
		基本的業務に助言・指導を要す	基本的業務を自立して行える	基本的業務および学生・後輩の指導が行える

[組織運営に携わるマネジメント人財を目指して]

「組織運営に携わり、もっと地域に貢献していきたい!!」

お任せください! その気持ち、大事にいたします。

AMGリハ部では『期待するマネジメント人財像』を設定し、組織運営に携わるにあたって、果たすべき役割を『AMGリハビリテーション部マネジメントリーダー』に明示しています。不明確になりやすい組織運営の仕事ですが、これまでの経験と知恵を結集して、構築しました。組織運営に携わりたいみなさんの進むべき道を照らし、一步一步確実に成長していくお手伝いをさせていた

●表2.AMGリハビリテーション部マネジメントリーダークラス別役割定義(役割等級制度)

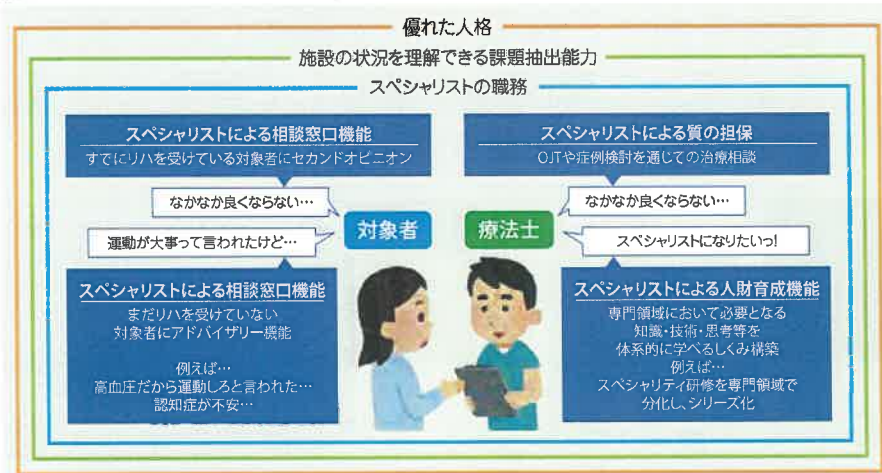
クラス	職位	内容
M3	科長	科内業務の管理 組織の運営方針に基づいてリハ(技術)科の事業計画を立案し、必要な資源の調達・活用により、効率的に組織を運営する。
M2	係長	科内業務単位の管理・上長の補佐 リハ(技術)科の事業計画立案に参画する。また、担当科内業務単位(部門・係等)において必要な資源の調達・活用により、効率的に組織を運営する。
M1	主任	科内業務単位の監督・上長の補佐 当該部署の事業計画に基づいて、資源を有効活用し組織を運営する。また、実践の場で部下の職務遂行を評価し、必要な助言・指導をする。

[専門性を追求するスペシャリストを目指して]

「もっと専門性を追求して、専門資格や研究にも挑戦していきたい!!」
一緒にAMGリハビリテーションの品質を上げていきましょう!

『あなたにしかできない理学・作業・言語聴覚療法を提供すること』はもちろんのこと、『仲間のセラピストや担当ではない患者さま・利用者さまの相談に乗ること』もスペシャリストを目指す皆さんの活躍の場です。スペシャリストをAMGリハ部として認定し、適切にご活躍いただくくみとして、『AMGリハビリテーション部スペシャリストラダー』を構築しました。

●図3.期待されるスペシャリスト人材像



[まだ何を目指したいかわかりません]

「まずは仕事が自立してできるようになることで手いっぱい、先のことはわかりません」
「興味があることがたくさんあって、どうしたらよいかわかりません」
「プライベートともバランスを保って仕事をしていきたい」
でもっともです!! 興味や関心があることは経験によって変わっていきます。
あなたの仕事への想い・考えに基づいて一緒にキャリアデザインしていきませんか?

みなさんの人生が仕事を通じて充実していくように一緒に考えていきましょう!!

[悩みや不安を共有し、明日への一步を踏み出そう!]

仕事をしていると一人ではがんばりきれないときもあります。そんなときは2,000人の仲間の力を借りましょう! AMGリハ部では、施設を超えて同世代が横に繋がる活動を行っています。

スケールメリットを活かし、悩みや不安を共有し、仲間と共に明日への一步を踏み出しましょう!!

多彩な研修会を実施

働きながら仕事に必要な知識・技能を学び、自身のスキルアップを図ります。

スキルアップ研修会

年間約20回の座学・実技研修を開催しており、実技ではより実践的な技術を学ぶことができます。

30年度開催講座内容(一部抜粋)

- 痛みの治療(腰椎・下肢～頸椎・上肢)
- 基本動作の誘導と介助
- 箸操作と書字動作についての理解を深めよう!
- 内部障害のリスク管理
- 運動障害性構音障害(dysarthria)のある人に対するリハビリテーションとマネジメント
- 心不全に対する身体所見の評価&心臓リハビリテーション
- 統計ソフトRでさまざまな統計処理に挑戦!
- 肺炎症例に対するリハビリテーションの理論と実際



気道吸引研修会

気道吸引を業務に導入することが可能となりました!

平成22年5月に厚生労働省令より、PT・OT・STによる喀痰などの吸引が可能になり、さらに平成24年より介護福祉士も可能になりました。



★看護局の協力を得て23年度よりスタート!

～リハビリテーション部独自で養成できる体制へ～

23～29年度：合同クラスター単位、新入職員、未修了者を対象に2,569名修了

30年度：新入職員、未修了者を対象に94名修了(11月末日時点)

その他にも多岐にわたる研修会が多数企画されているので
新人、管理職関係なく参加可能!

- **チャレンジ研修** ▶ 3年目以上を対象にグループ内の他病院・施設や上尾中央医療専門学校を見学または体験し、システム、知識、技術等の習得
- **地区別研修会** ▶ 埼玉・東京・千葉・神奈川・山梨・茨城の1都5県の中で、近隣の7つのクラスターに分かれての研修会
- **PT・OT・ST職種別研修会** ▶ 部門別紹介はP13～P15を参照
- **訪問リハ研修会、認知症リハ研修会** ▶ 専門分野を深めるテーマ別の研修会
- **リハ看護合同企画研修会** ▶ 多職種連携のため、看護・介護職との合同研修会
- **AMG学会** ▶ 日々業務の中で感じている疑問や問題を研究発表することで、医療・介護の質向上につながる

理学療法士

理学療法士 全セラピスト数 1,292名
免許取得後5年以上の理学療法士 553名 (病院451名/老健102名)

AMGのPT部門だからこそ実現できること

①1,200名を超える理学療法士が在籍！
何でも相談できる！

●あなたが持つ強みはなんですか？ その強みを活かしましょう！ 増やしましょう！
より良い治療・訓練を提供し、基本的動作能力の回復、ADL向上、合併症予防などに寄与することを目的としています。その過程の考え方や適応する手法が一律でないのが理学療法です。よね、これらの時代、理学療法士として複数の強みをもっていることが望まれます。たくさん仲間がいることは多様性があるということですから、自身の知識・技術の引き出しを増やして強みにできるのです。予防・急性期・回復期・生活期まで、対象者のあらゆる時期のニーズに応えているので、何でも相談できる環境があります。職能団体の活動にも関与しており、最新情報も集まりやすいです。

②教育現場との連携を基盤とした能力開発ができる！
教える方って学んだことがありますか？ 教わるだけでなく教える準備も必要！

理学療法士養成校(上尾中央医療専門学校)があるため、学生への教育方法のノウハウが学べます。これは新人教育などにも応用できるため、効果的に質の高い教育、指導を受けることができます。一方、新人といえども、現場にやってくる学生にとっては最も身近な先輩です。患者様・利用者様およびご家族への介助指導などにおいても教え方は役立ちます。

●理学療法に特化した研修会(参加費無料)
脳血管疾患/運動器疾患/内部障害/循環器疾患/在宅領域、それぞれにおける理学療法・NST専門療法士として活躍中の理学療法士が教える「基礎療育と理学療法」
[2018年度 PT部主催エッセンシャル研修会]
脳卒中認定理学療法士の臨床介入のポイントを整理「脳卒中に対する理学療法」
・百戦錬磨の心臓リハビリ指導士が分かり易く丁寧に指導「足底板(入会式)」
・経験豊富な理学療法士が実技を交えて丁寧に指導「足底板(入会式)」

③臨床現場においてPTに期待される役割が明確！
理学療法士を知らない病院・施設の職員はいない！

AMG内の病院・施設に理学療法士がいらない職場はありません。既に専門性を発揮しやすい環境が整っているのです。介護老人保健施設においても所属人数は全国平均を上回っており、理学療法士が組織の原動力になっています。国民に期待される大目標は健康寿命の延伸。病院・施設内では、理学療法士が中心となってリハビリテーション・マネジメントを拡大中です。地域の中でも信頼される理学療法士も着実に増えていきます。チーム医療になくならない“あなた”の活躍の場が待っています。

作業療法士

作業療法士 全セラピスト数 632名
免許取得後5年以上の作業療法士 290名 (病院214名/老健76名)

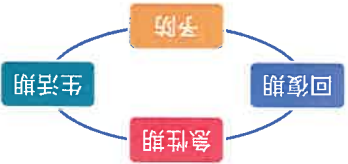
AMGのOT部門だからこそ実現できること

①理念を持って作業療法を提供しています！
作業療法の専門性を活かして対象者様を支援することを大切にしています！

Mission
より良い自己選択・自己決定
対象となる人々とその家族が
うに支援する
Vision
その人の価値観に寄り添って必要な活動
参加を行うための選択肢を提案できる
●作業(生活行為)に焦点をあて、その方
自身が暮らしを作りあげていくこと、その暮らしを継続できるように支援する

②さまざまな「作業療法」を知る機会があります！

●グループ内の病院・施設の見学や研修が可能です。



同じグループだから気軽に相談でき、さまざまな視点からアドバイスしてもらえます。

③作業療法に特化した研修会

●OT部主催の研修会ではOTの専門性に関する内容を主として実施。その他の領域においても、研修会が充実。

[2018年度 OT部主催研修会]
・MTDLPの臨床実践に向けて、面接技法について
・「面情報」の捉え方
・OT管理職相談会

④充実したフオロ体制
ラダー(段階的な能力開発)、キャリアに関する相談会

管理職向けの相談会など、困ったとき、悩んだときのフオロ体制が充実しています。

言語聴覚士

言語聴覚士 全セラピスト数 256名
免許取得後5年以上の言語聴覚士 135名 (病院92名/老健43名)

AMGのST部門だからこそ実現できること

①たくさんの仲間とつながり、成長しあえる!

- **クラスター別ST部会**:勉強会、情報交換、各種相談などを定期的開催
自分の所属施設に留まらず、たくさんのSTと知り合い、色々な考え方に触れることができます。
- **管理職クラスのSTから成る「ST部会」**による業務サポート
AMGのスケールメリットを活かした研修の企画や、仕事上で直面する悩みを共有し解決方法を一緒に探る仕組みも整備しています。

②STとしてキャリア・アップできる!

- **チャレンジ研修 (経験3年目以降)**

AMG内他病院・他施設に1日単位で見学・研修に行くことができます。
急性期から在宅まで対象が幅広いSTにとって、自分の視野を広げるチャンス!

- **クラスター別ST部会での定期勉強会・症例検討会、ミニレクチャー、伝達講習会**
- **ST部会企画研修 (平成30年度抜粋)**

研修名	講師
「高齢者の聴覚障害とその支援」	北里大学 医療衛生学部 准教授 鈴木恵子先生
STのための臨床実習指導指定研修会 「教育理論に基づいた育成方法」	上尾中央医療専門学校 理学療法学科副学科長 加藤研太郎先生
やさしい嚥下障害症例検討会・相談会	ST部会

クラス1～2
(経験1～3年目)
・クラスターST部会
・チャレンジ研修

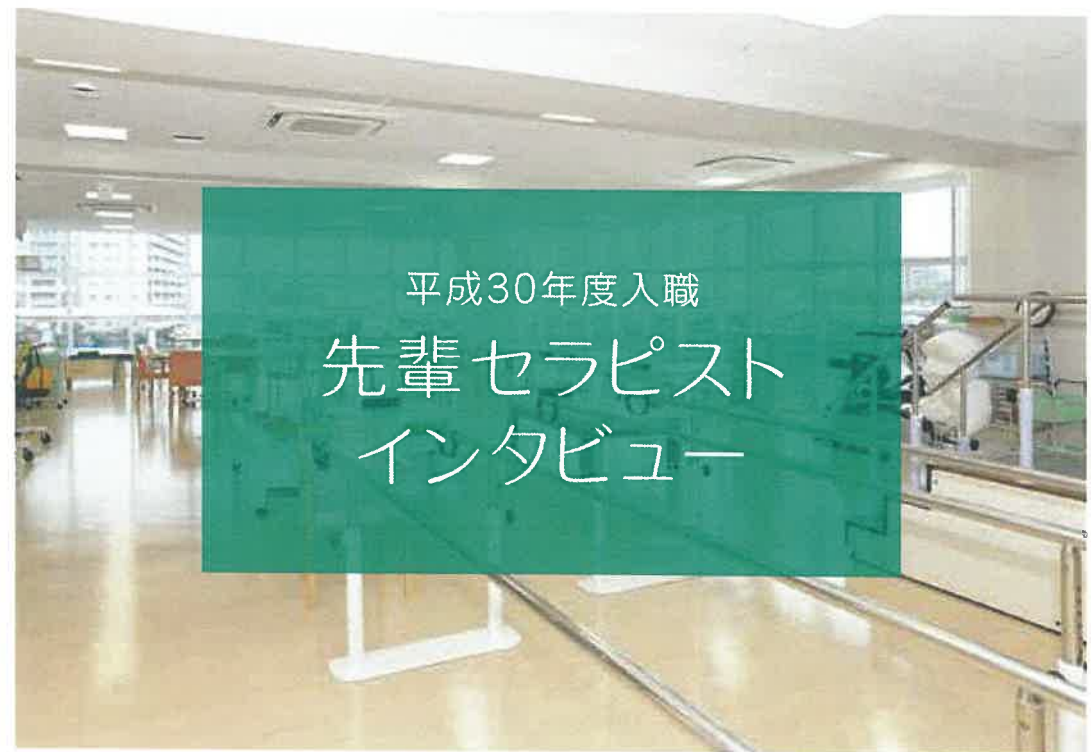
クラス2～3
(経験3～5年目)
・ST部会
・スペシャリティ研修

③老健、地域、病院などさまざまなフィールドで活躍できる!

- **充実したスタッフ配置**

AMGリハビリテーション部が掲げる「老健におけるST複数名配置」構想に基づき、老健など介護保険分野に従事するSTは40名であり、今後ますます増えることが予想されます。

- **ST介護サービス部門会議**:介護保険分野のSTによる勉強会、相談、情報交換
新卒の方や未経験の方も安心して介護保険分野に就職し活躍できるような体制を整備しています。
- **看護部門、栄養管理部門との協働による「食の適正化事業」の推進**
摂食嚥下・栄養に関するアセスメントを多職種で行う仕組みづくりを進めており、ST部会による個々のサポート体制も万全です。



平成30年度入職
先輩セラピスト
インタビュー

働きたいと思える職場を! AMGでお待ちしております!

PT



☺ 皆川さんのある1日

8:30 朝礼
8:45 情報収集
9:00 リハビリ介入
12:00 昼食
13:00 リハビリ介入
17:30 介入終了
18:00 帰宅

名 前: 皆川 華葉 (理学療法士)
所 属: 柏厚生総合病院
出身地: 福島県
出身校: 仙台青葉学院短期大学
趣 味: 友だちと遊ぶこと

入職して1年が経とうとしていますが、本当にあっという間でした。入職したては覚える業務も多く、私生活と仕事の両立ができず苦労しました。しかし、優しく頼りになる先輩と明るくて楽しい同期がいてくれたので仕事に苦に感じることはありませんでした。私はAMGや当院、科内の雰囲気が好きです。またAMG内に入職した友人に研修や行事で会うことができるのも楽しみのひとつとなっています。私も就職活動中は苦労しましたが、周りの友人や先生に支えられて今があります。大変な時期ですが、皆様も働きたいと思える職場を見つけてください。

